

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	自治会に加入し、区長との関係も築けているが、地域からの情報があまり入ってきていない。	住民と馴染みの関係になり更に地域に溶け込んでいく。	回覧等で協力できるものに積極的に参加し地域の情報を集める。	6ヶ月
2	35	災害訓練に地域住民も参加しているが、緊急時の連絡先は職員のみになっており地域との協力体制がうまく築けていない。	緊急時の連絡方法を地域住民も含めたものにし、より一層の協力体制を築く。	ホームの現状を多くの方に理解して頂き、緊急時の協力を依頼する。	1ヶ月
3	33	入居者が重度化・高齢化していくなかで、できる限りのケアを行っているが終末期にたいして方針ができていない。	協力医と連携しながら看取りを行う。	看護師の採用。職員で終末期にたいする勉強会を何回も行き、方針を決める。	8ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。